

航空交通ネットワークの形成

《主な施策》

● 新千歳空港の機能強化

- ・ 新千歳空港誘導路複線化の整備等 【誘導路の複線化など】
- ・ 空港耐震性の強化 【年間を通し大規模発災時において、継続して機能を確保】
- ・ 国際拠点空港化の促進 【訪日外国人来道者に対する受入体制の整備など】

● 地方空港の機能向上に向けた施設の整備

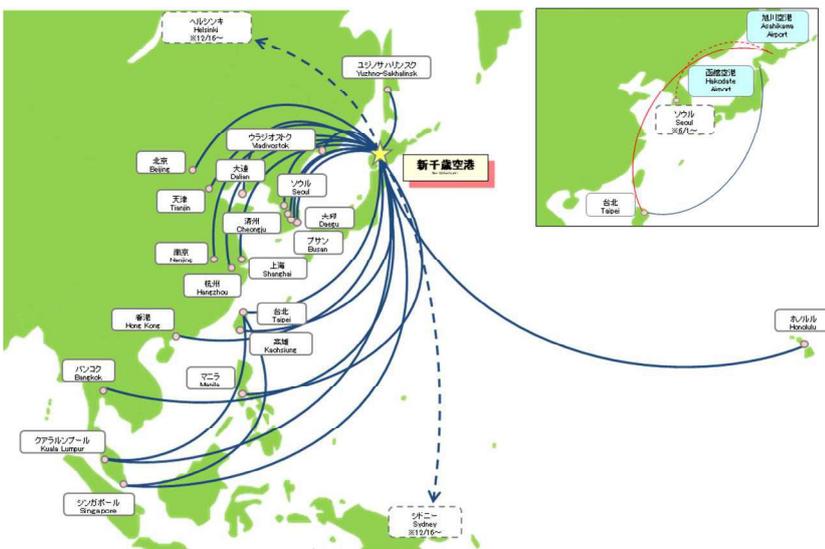
- ・ 地方空港の整備と航空ネットワークの維持・確保
【女満別空港 滑走路端安全区域（大空町）、帯広空港 滑走路改良（帯広市）など】

▼ 新千歳空港の現況等

○ 年度別利用者数推移



○ 国際航空ネットワーク



○ 国際航空路線の状況



2019年7月現在

- 重点項目
- 新千歳空港等の機能強化 (P12)
 - 航空ネットワークの維持・拡充及び利便性向上のための施策の推進 (P13)
 - 北海道の強靱化と社会資本の老朽化対策等の推進 (P19)

▼新千歳空港の機能強化

○誘導路複線化

◇取付誘導路の複線化

【除雪時間の短縮による滑走路の早期解放】



◇平行誘導路の複線化

【航空機と除雪車両の経路分離】
【滑走路閉鎖の回避】

◇滑走路閉鎖時間の短縮による冬期の欠航・遅延便の回避、軽減

①取付誘導路の複線化

既存取付誘導路には運用中の滑走路からの航空機が頻繁に通行するため、**除雪車両の待機**が生じ、**滑走路の閉鎖が長時間**になるため、**取付誘導路の新設**が必要。

②平行誘導路の複線化

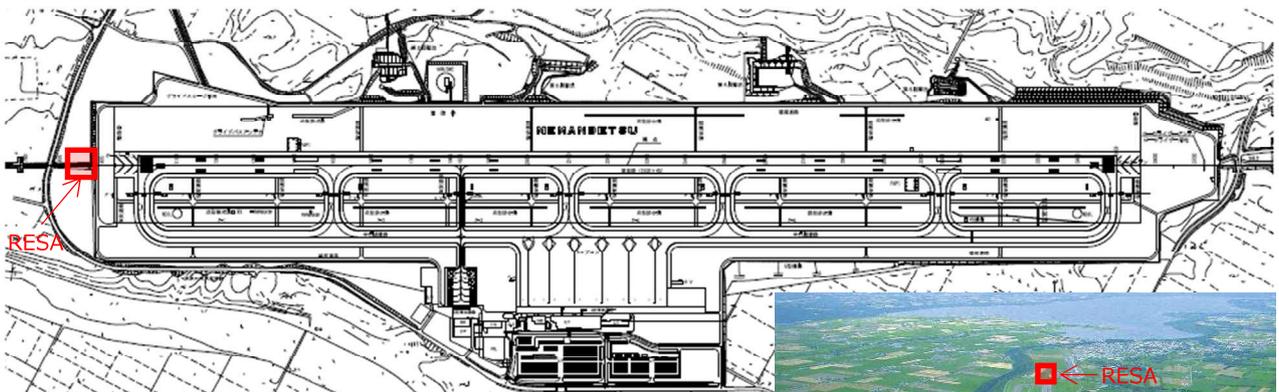
除氷液切れなどのトラブルにより航空機が**駐機場へ引き返す**場合、**代替路がない**ため、**滑走路を通行せざるを得ず**、**滑走路の閉鎖が長時間**になるため、**平行誘導路の新設**が必要。



▼女満別空港の機能向上

○滑走路端安全区域 (RESA) の確保

◇事業計画図



◇RESAとは

航空機が**オーバーラン**または**アンダーシュート**を起こした場合の**航空機の損傷軽減対策**



写真 平成31年度航空局予算関係概要



物流交通ネットワークの形成

《主な施策》

● 物流ネットワーク形成のための道路網の整備

- 高規格幹線道路と一体となった道路の整備
【国道237号富良野北道路（中富良野町）、
旭川東神楽道路 鷹栖東神楽線（旭川市・東神楽町）など】
- 空港、港湾などの物流拠点やICへのアクセス道路の整備
【北海道横断自動車道（阿寒～釧路西間）、帯広広尾自動車道（忠類大樹～豊似間）、
国道278号空港道路（函館市）、国道337号中樹林道路（南幌町・江別市）、
苫小牧中央インター線（仮称）（苫小牧市）、新千歳空港線（苫小牧市）、
放射4号線（函館市）など】
- 交通不能区間や冬期交通不能区間等の隘路区間の解消
【国道452号盤の沢道路・五稜道路（芦別市・旭川市・美瑛町）、
美唄富良野線（美唄市・芦別市）など】
- 幹線臨港道路の整備
【苫小牧港（苫小牧市）など】
- 道州制特区推進法に基づく移譲事業の着実な推進
【特定道路事業交付金 美唄富良野線（美唄市・芦別市）、名寄遠別線（遠別町）】
- 重要物流道路の追加指定等によるネットワークの強化
【事業中・計画中を含めた早期の重要物流道路の追加指定、補助制度の拡充】

● 都市の活性化や生活の質の向上を図る道路網の整備

- 都市の円滑な交通を確保するためのバイパス、環状、放射道路の整備
【幕別帯広芽室線（幕別町）、見晴通（留萌市）など】
- 渋滞解消や市街地の一体化のための立体交差などの整備
【永山東光線（旭川市）など】

● 国際的な海上輸送拠点の整備

- 外貨貨物を取扱う国際物流ターミナルの整備
【苫小牧港（苫小牧市）、石狩湾新港（小樽市・石狩市）、釧路港（釧路市）】
- 農水産物の輸出促進に資する港湾の整備
【苫小牧港（苫小牧市）、紋別港（紋別市）、根室港（根室市）、枝幸港（枝幸町）など】

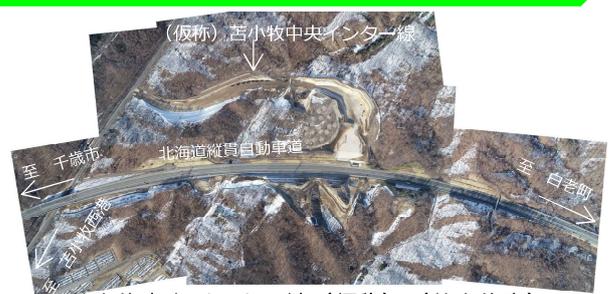
● 国内海上交通ネットワークの整備

- 国内物流ターミナルの整備
【苫小牧港（苫小牧市）、江差港（江差町）など】
- 港湾施設の老朽化改良等の整備
【室蘭港（室蘭市）、稚内港（稚内市）など】
- 耐震強化岸壁などの整備
【苫小牧港（苫小牧市）】
- フェリー、トラック、鉄道など基幹的な航路・路線等の維持・確保
【北海道内及び北海道～本州間】

▼ 空港・港湾などの物流拠点やICへのアクセス道路の整備



旭川東神楽道路 鷹栖東神楽線
新東神楽橋（旭川市・東神楽町）



苫小牧中央インター線（仮称）（苫小牧市）

- 重点項目 ○高規格幹線道路網等の整備促進（P9）
○本道の経済活動を支える物流機能等の充実・強化（P16）
○北海道の強靱化と社会資本の老朽化対策等の推進（P19）

▼道内海上輸送拠点の状況

○農水産物の輸出促進に資する港湾の整備

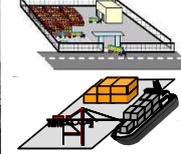
連携水揚港湾
(苫小牧港、根室港、紋別港、増毛港、枝幸港)

輸出拠点港湾
(苫小牧港、石狩湾新港)

小口積替支援施設



屋根付き岸壁



リーファコンテナ電源供給装置

連携水揚港湾における屋根付き岸壁の整備

農水産物輸出拠点港湾における輸出環境の改善

・農林水産業の輸出力強化による地域の活性化

○国内物流ターミナルの整備

防波堤、岸壁改良等

・本道物流の効率化
・物流コストの縮減

○港湾施設の老朽化改良等の整備

港湾施設の老朽化対策

経済活動の継続性の確保



◇国際的な海上輸送拠点

○耐震強化岸壁等の整備

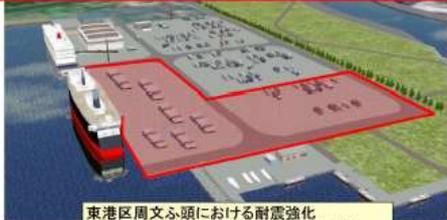
(苫小牧港)

- ・西港区の慢性的なバース不足
- ・東港区では国内海上輸送のための公共岸壁は周文ふ頭の1バースのみ
- ・新たな内航定期航路の受入や船舶大型化への対応

・東港区の内貿ユニット輸送の機能強化

・大規模地震発生時における輸送力の確保
・国内海上物流輸送をより確実なものにする

新たな内貿バースの整備により、役割の高まる内貿ユニット輸送の新たな航路の受入や、船舶大型化への対応が可能に



東港区周文ふ頭における耐震強化
耐震強化でのバース増設、背後用地の液状化対策



救援物資を運ぶ大型船の受入が可能に
※北海道胆振東部地震 H30.9.8 「おおすみ」

図・写真 苫小牧港管理組合 苫小牧港長期構想 (平成31年3月)



農水産物輸出拠点港湾
(石狩湾新港花畔地区・小樽市・石狩市)

◇国内海上輸送拠点



国内物流ターミナル
(苫小牧港西港区商港地区・苫小牧市)